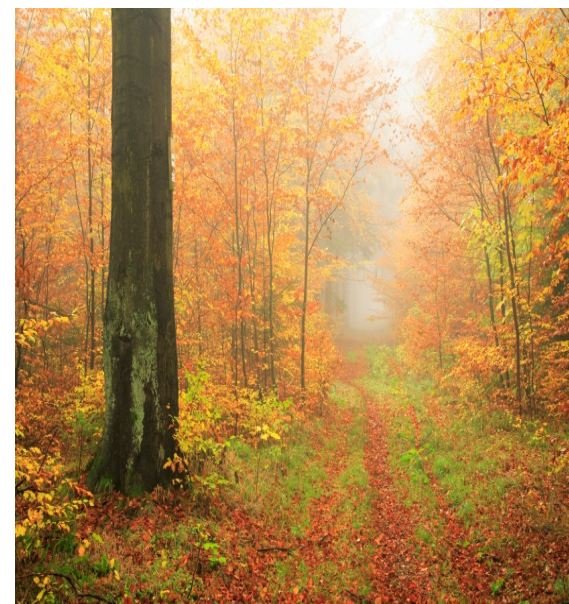


インマヌエル中目黒キリスト教会  
2011年10月23日  
聖日礼拝

ネヘミヤ記連講22  
「喜びの奉獻式」  
ネヘミヤ記12章27-43節  
竿代 照夫 牧師



# 聖書朗読

## 旧約聖書

ネヘミヤ記12章27-43節

27 彼らはエルサレムの城壁の  
奉献式のとくに、レビ人を、  
彼らのいるすべての所から  
捜し出してエルサレムに来させ、  
シンバルと十弦の琴と立琴に  
合わせて、  
感謝の歌を歌いながら喜んで、  
奉献式を行おうとした。

28 そこで、歌うたいたちは、  
エルサレムの周辺の地方や、  
ネトファ人の村々から  
集まって来た。

29 また、ベテ・ギルガルや、  
ゲバとアズマベテの農地からも  
集まって来た。  
この歌うたいたちは、  
エルサレムの周辺に自分たちの  
村々を建てていたからである。

**30 祭司とレビ人は、  
自分たちの身をきよめ、  
また民と門と城壁をきよめた。**

**31 そこで私は、  
ユダのつかさたちを城壁の上に  
上らせ、  
二つの大きな聖歌隊を編成した。  
一組は城壁の上を右のほうに  
糞の門に向かって進んだ。**

32 彼らのうしろに続いて進んだ者は、ホシヤヤと、ユダのつかさたちの半分、

33 アザルヤ、エズラ、メシュラム、

34 および、ユダ、ベニヤミン、  
シエマヤとエレミヤであった。

## 35 祭司のうちのある者も

ラッパを持って進んだ。

すなわち、

ヨナタンの子ゼカリヤであった。

このヨナタンはシェマヤの子、

順次さかのぼって、

マタヌヤの子、ミカヤの子、

ザクルの子、アサフの子である。

## 36 また、ゼカリヤの兄弟たち

シエマヤ、アザルエル、  
ミラライ、ギラライ、マアイ、  
ネタヌエル、ユダ、ハナニで  
あって、  
神の人ダビデの楽器を持って  
続いて行った。  
学者エズラが彼らの先頭に  
立った。

37 彼らは泉の門のところ  
で、城壁の上り口にあるダビデの町  
の階段をまっすぐに上って行き、  
ダビデの家の上を  
通って、東のほうの水の門に  
来た。

## 38 もう一組の聖歌隊は

左のほうに進んだ。

私は民の半分といっしょに、  
そのうしろに従った。

そして城壁の上を進んで、  
炉のやぐらの上を通り、  
広い城壁のところに行き、

**39 エフライムの門の上を過ぎ、  
エシャナの門を過ぎ、魚の門と、  
ハナヌエルのやぐらと、  
メアのやぐらを過ぎて、  
羊の門に行った。  
そして彼らは監視の門で  
立ち止まった。**

40 こうして、二つの聖歌隊は  
神の宮でその位置に着いた。  
私も、  
私とともにいた代表者たちの  
半分も位置に着いた。

41 また祭司たち、エルヤキム、  
マアセヤ、ミヌヤミン、ミカヤ、  
エルヨエナイ、ゼカリヤ、  
ハナヌヤも、  
ラツパを持って位置に着いた。

42 また、マアセヤ、シェマヤ、  
エルアザル、ウジ、ヨハナン、  
マルキヤ、エラム、エゼルも  
位置に着いた。  
それから、歌うたいたちは、  
監督者イゼラフヤの指揮で  
歌った。

43 こうして、彼らはその日、  
数多くのいけにえをささげて  
喜び歌った。  
神が彼らを大いに喜ばせて  
くださったからである。  
女も子どもも喜び歌ったので、  
エルサレムの喜びの声は  
はるか遠くまで聞こえた。

# 説教

ネヘミヤ記連講22

「喜びの奉献式」

ネヘミヤ記12章27-43節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「彼らはその日、  
数多くのいけにえをささげて  
喜び歌った。

神が彼らを大いに喜ばせて  
くださったからである。

女も子どもも喜び歌ったので、  
エルサレムの喜びの声は  
はるか遠くまで聞こえた。」

(ネヘミヤ 12 : 43)

はじめに：

先回の復習（11章）

1．ネヘミヤの

「礼拝共同体ビジョン」：

政治・宗教・経済・防衛の諸点  
で調和の取れた社会構造

## 2 . 私たちの教会 :

意義深くささげる礼拝 ;

共同体での異なる役割の確認 ;

各々の役割を進んで担う

ボランティア精神

# A . 奉獻式の準備

( 27 - 30 節 )

1 . 式の時期 ( 27 節 a ) :

城壁完成直後ではなく、

一定期間 ( 最長 12 年 ) 後。

その間なされたことは、

律法の学び ;

エルサレム社会構造の充実 ;

ペルシャ王の承認

## 2 . 音楽隊の召集

( 27 節 b - 29 節 )

- ・ 楽器係 :

シンバルと十弦の琴と立琴

- ・ ボーカル担当 :

周辺の町々 ・ 村々から召集

- ・ リハーサルも

### 3 . きよめの儀式（30節）

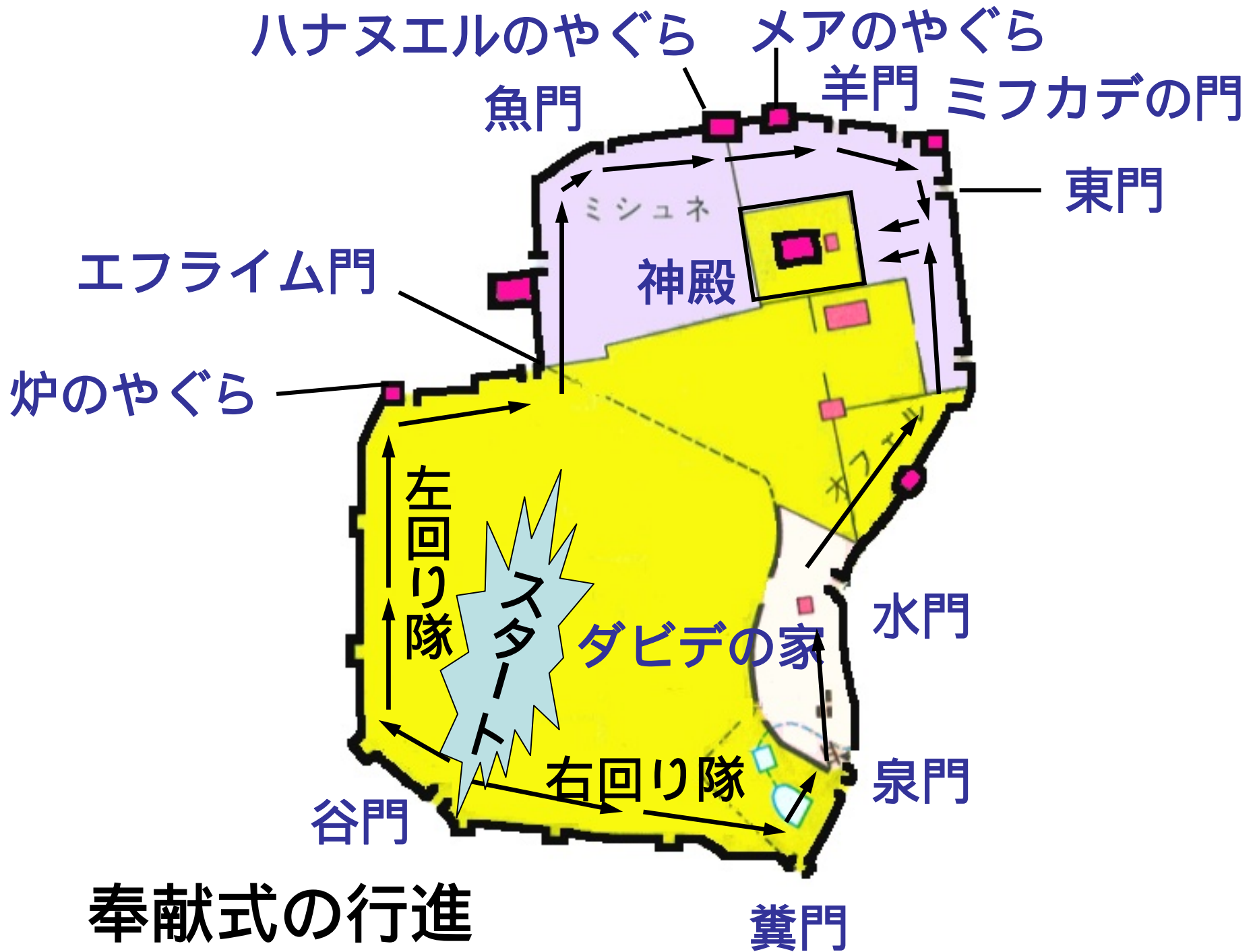
- 祭司とレビ人：  
断食、水浴、洗濯、生贄、  
禁欲など . . .
- 門と壁：きよめの水の撒布

## B . 奉獻式の行進

( 3 1 - 3 9 節 )

1 . 城壁の上を回る：  
全長 3 k m を二隊で

( 地図参照 )



## 2 . 行進の道筋

- ・ 出発：谷の門
- ・ 右回り隊：  
糞の門 泉の門 ダビデの家  
水の門 神殿
- ・ 左回り隊：  
炉のやぐら 広い城壁  
エフライムの門 魚の門  
ハナヌエルのやぐら  
メアのやぐら 羊の門  
監視の門(右回り隊と合流)

### 3 . エズラとネヘミヤの先導

- エズラ：  
「学者」が楽隊の先頭に！
- ネヘミヤ：  
「ユダヤ州の総督」も  
行列の先頭に！

### 4 . 行進の実行： 「古代楽器」を中心に

# C . 奉獻の賛美と祈り ( 4 0 - 4 3 節 )

- 1 . 賛美の理由：  
神の恵みへの感動
- 2 . 賛美の内容：  
多くの詩篇、  
特に 1 1 8 篇では ( ? )
- 3 . 賛美の影響：  
周辺の町々にインパクト

おわりに：

中目黒会堂に関する感謝

今も「生きておられる主」に  
信頼し続けよう